

氏名	吉田 綸菜	都道府県	佐賀県
所属	東明館高等学校 2年		



＜作品コメント＞

はっきりした色を使ったり、イラストに躍動感を出してみたりして、見た人へのインパクトを大切にしようとして考えて描いた。また、感染症対策のためにどんなことをしたらいいのか誰が見てもわかりやすいようにイラストや文字をレイアウトした。

氏名	下野 萌子	都道府県	神奈川県
所属	京都芸術大学 3 年		

この熱、どこから？

肉から



肉の入った食品を
野外に捨てないでください

- ▲ 食べ残しは持ち帰るか、指定の場所に捨てるようにしましょう
- ▲ 海外の肉の入った食品は国内に持ち込まないでください

人から

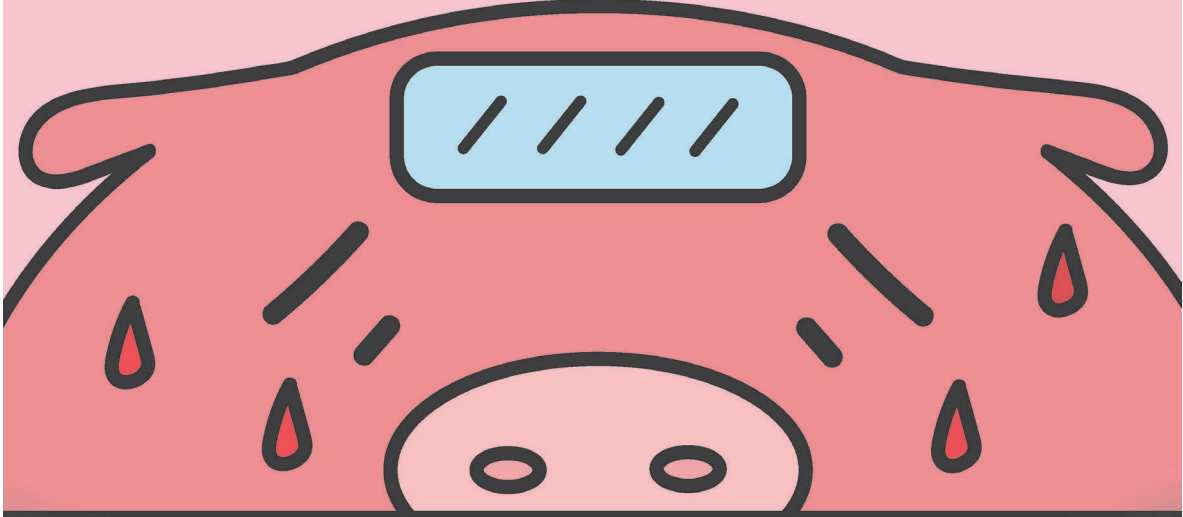


靴の土は
落としてから外出しましょう

- ▲ 靴の土はブラシなどで落としてから入山、下山しましょう
- ▲ 家畜がいる施設には、近づかないようにしましょう

アフリカ豚熱は豚の致死率100%です

ワクチンは
ありません



アフリカ豚熱感染防止にご協力ください

<作品コメント>

ポスターを通じてアフリカ豚熱の感染源を伝えたいと考えました。キャッチコピーの「この熱、どこから？」と、熱を出した豚のイラストから、見た人が「なぜだろう」と興味をもっていただくことをねらいとしています。

氏名	平川 未奈	都道府県	北海道
所属	北海道農業共済組合		



<作品コメント>

飛び出すような、菌とイノシシと人、そして嫌がる豚のイラストで、やってはいけないことだとイラストで理解できるポスターを目指して作成しました。「家畜に近づかないこと」を繰り返し伝え、最後に「あなたの判断が、日本の農業の食と未来を守ることに繋がります。」という強いメッセージをつけました。

氏名	中川 美瑠	都道府県	長崎県
所属	-		



<作品コメント>

具体策をシンプルに分かりやすく記し、人間・猪・養豚の健全な食生活を表現しました。場面は区切っていますが、人間の足下に猪・豚を並べた構図は、「野外活動が野生動物に影響を与える」「巡り巡って家畜にも…」という注意喚起を促す意図も含めています。